

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

# ハナモモ通信

2018年 10月



ハナモモちゃん

【発行】河北新報普及センター  
 【協力】尚絅学院大 河北仙阪  
 【エリア】名取市内  
 【部数】11,600部  
 【電話】022(266)2991

## 歌人ゆかりの地をめぐる

### 藤原実方歌詠みめぐり

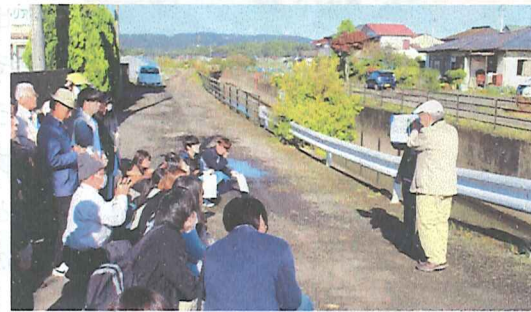
名取で生涯を終えた歌人ゆかりの地をめぐるバスツアー「藤原実方歌詠みめぐり」が21日に開かれました。このツアーは参加者の減少・高齢化が進む中、行事の発展と活性化のヒントを探るために尚絅学院大の学生を招き総勢58人が参加。

参加者は、実方の墓や彼を慕って名取を訪れた松尾芭蕉の句碑を見学。ボランティアガイドの鈴木次郎さん(80)と市職員の方による解説では、実方と清少納言との恋の歌が紹介され、参加者の興味を集めていました。

その後、道祖神社に移動し、琴・笛の演奏や県指定文化財の「道祖神神楽」を観賞。さらに、みどり台中



藤原実方の墓での説明風景



芭蕉の句碑近くでの説明風景

茶道部の茶席、波濤短歌会の柿沼寿子さん(65)による講座などの文化交流を楽しみました。

参加した庄司和歌子さん(70代)は「墓など実物のものであることで、実方が実在していたことが実感できたと。このことをもっと広めて欲しい」とコメントしました。

尚絅学院大2年の高坂真衣さんは「神楽舞はあまり見る機会がないので新鮮」と話しました。

鈴木さんは「今回のように、学生にも参加してもらい地域の観光資源を通して共に地域の歴史を学び、理解し、地域が明るく活性化するようにしていきたい」と語りました。  
(星野裕太・島田千緩)

長町中・仙台南高・尚絅学院大

## 若者連携企画「Nスコール」 子どもの笑顔広がる

「Nスコール!子どもたち集まれ!」(主催 長町・あすと長町地域活性化委員会・若者連携企画部)と題したイベントが、21日、FUTURES仙台長町周辺で行われました。

Nスコールとは、地域の若者が一緒に活動すること、長町を中心とした「若者のつながり」をつくりたいという思いから、長町中と仙台南高の生徒、尚絅学院大の学生による若者連携企画部が立ち上がり、行われた企画です。

会場には尚絅学院大の学科やサークルによる、子どもたちが楽しめる4つのブースが用意されました。各ブースでは多くの子どもたちが集まり、笑顔でイベントを楽しんでいる様子が見られました。

ボランティアとして参加した長町中3年の阿部くんはイベントに参加した感想

を聞くと「このようなイベントを企画し、実行に移せる若者の力はすごいと感じた」と話してくれました。また、同じくボランティアの仙台南高2年の清原くんは「初めて校外でのボランティアに参加しました。地域の人と触れ合う貴重な機会だと思う」と話してくれました。

若者連携企画部代表で尚絅学院大2年の大友千也さんにNスコールについて尋ねると「長町は私が生ま



楽しそうに遊ぶ子どもたち



## 留学生が母国の味再現 尚絅学院大学祭

尚絅学院大の大学祭「尚志祭」が13、14日、開催されました。

尚志祭では、様々な団体が模擬店や展示など工夫を凝らした催しを行います。

留学生と留学生サポーターが中心の団体「うめてりあ」では、「餃子の王尚」と称し、留学生と共に、中国の餃子を作り販売していました。餃子は、中国でも実際に使用されている香料を使用して、スパイスで深い味わいです。食べに来た方からは「美味しい。日本の餃子とは違う味付けだ」という声が聞かれました。

餃子の作り方を留学生サポーターに教えたのは、中国山西省出身の李 尚軒(リ ショウケン)さん(23歳)。

李さんが、小学2年生の時、仙台市立荒巻小学校に1年間通って勉強した際に日本語が全く分からず苦労したそうですが、先生や周

が、今後も長町を盛り上げていきたいと感じてくれたら幸いです。これからも応援よろしくお願いします」と抱負を述べてくれました。(石幡快、菊地美里、後藤香菜子)



笑顔の李さん

今回の尚志祭で「餃子の王尚」を出店し、李さんは「中国の餃子を日本人に食べてもらえてうれしい。同じ中国の留学生も喜んでいたら、機会があれば他の中国料理も紹介したい」と嬉しそうに話してくれました。

(逸見彩絵)

# 名取産食べ隊

ハナモモ記者が行く

インドネシア料理店 えなっ

## 「現地の味再現」に自信

JR名取駅の近くで営業しているインドネシア料理店「えなっ」をご存知ですか？

「えなっ(enak)」という単語は、インドネシア語で「おいしい」という意味を持つ言葉です。オープンから22年が経つこの料理店は、インドネシアの家庭料理を提供します。店内はどこかスパイスの香りが漂うエスニックな雰囲気。旦那様がインドネシア人(ジャワ人)という佐藤ひとみさんが1人で経営しています。

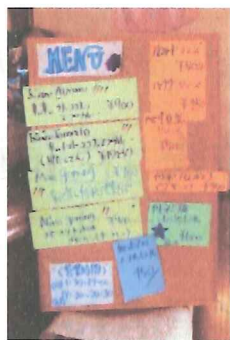
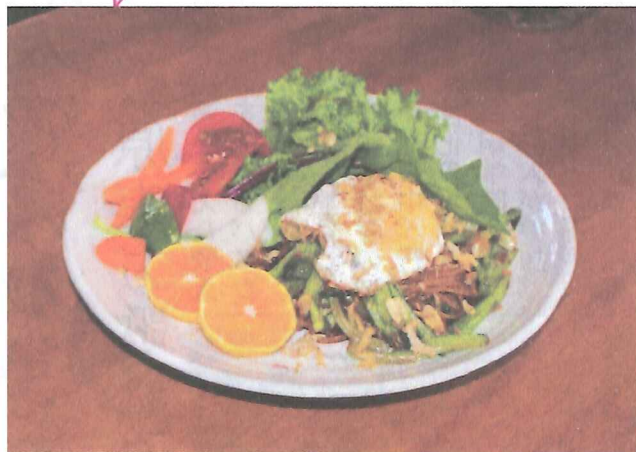
これまでの苦労や、今後の抱負を佐藤さんに尋ねると「苦労とは思っていない。これからもお客様との縁を大切に、楽しくやっていきたい」と話してくれました。

佐藤さんのこだわりは、「現地のお母さんの味を再現」で、現地の方が実際にお店に来店するほどの味の再現度だそうです。おすすめの料理を聞くと「全て自信を持って出しているのが全部」とのことでした。その中でも、「辛くて甘いインドネシア焼きそば：Mie goreng(ミーゴレン)」(900円)は若い人に食べてもらいたい味だそうですよ。

実際にミーゴレンを食べてみると、初めにソースの甘さ、後からわさびのようなツンとしたような辛さがありました。のせられている目玉焼きの黄身と絡めれば、辛いものが苦手な人でも大丈夫。季節の野菜もふんだんにのっけていて、彩り豊かな一皿です。合わせて出してもらったアボカドジュース(500円)は、アボカドとミルクの上にチョコレートソースがかかっている、甘過ぎず濃厚でとてもおいしかったです。

お店の雰囲気もアジアン風に統一されているので、インドネシアの雰囲気を味わってみたい方にもおすすめです。是非一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。一口食べたらきっと、あの言葉が言いたくなるはずですよ。せーの、「えなっ！」

(佐藤海月、逸見彩絵、遠藤南奈)



えなっ

住所：宮城県名取市大手町 1-4-5

定休日：月曜日

営業時間：11:30~14:00 17:30~20:30

電話：022-384-9584

### 遊びに来てください!



★名取市市制施行60周年記念事業「子どもいきいき名取市プレーパークづくり事業」のイベントとして、「遊ぼうプレーパーク(工作、ジャンボシヤボン玉、昔遊び、ロープ遊びなど)」と題し、閉上小中学校と名取市役所で遊び場を開きます!  
○11月10日(土)、11日(日) 10時~16時、閉上小中学校・小校庭  
○11月17日(土)、18日(日) 10時~18時、名取市役所・芝生広場  
18日には子どもたちの遊びと育ちに求められる環境づくりについて、行政と協働している二人の講師を招き、遊びのかたわらシンポジウム「市民と行政で支える子どもたちの遊びと育ち」が開かれます。  
▼講師「東根市子どもの遊び場あそびあランド」村山恵子さん、「仙台市海岸公園冒険広場」根本暁生さん、進行「一般社団法人プレーワーカールズ」須永力さん。時間・14時~15時30分 場所・名取市役所前芝生広場横

特設会場。また、同会場では17時~18時、野外映画会を行います。上映作品はお楽しみに!  
すべてのお問い合わせはプレーワーカールズまで。電話 022(397)7507みなさまのお越しをお待ちしております!  
◆ ◆ ◆  
★なとセンわくわくフェスタ  
市民団体の日頃の活動紹介や活動成果を発表し、市民のみなさんに市民活動に関心を持ってもらうことを目的に「なとセンわくわくフェスタ」を開催します。  
日時・11月25日(日)10時~14時30分、会場・名取市市民活動支援センター(名取市大手町五丁目6-1)  
◎活動紹介コーナー  
市民活動団体の活動を紹介展示ブース・パネルなど  
◎遊び場  
子どもたちの遊び場プレーパーク(手倉田公園)  
◎名取交流ひろば  
地元の産直野菜、みのり園の手作り菓子など  
◎尚綱学院大の学生の皆さんによるカレーパンの無料配布  
◎スタンプリアー  
●駐車場のスペースに限りがありますので、公共交通機関をご利用いただきますようお願い致します。(主催)なとセンわくわくフェスタ実行委員会

ハナモモ通信 プレゼント企画!

大王製紙様から提供のトイレクリーナー「キレキラ!」を抽選で50名様にプレゼント!住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を読んだ感想、要望などを記入してメールかFAX、または郵便で左記まで。11月11日締切。

【住所】  
〒980-0002  
2 仙台市青葉区五橋  
1の1の10

【TEL】  
266-2991

【FAX】  
227-8333

「KFCハナモモ通信プレゼント」係まで。

メール: hanamomo-kfc@kahoku-fc.co.jp

(後援) 名取市  
連絡先 電話 022-382-0829